

一般社団法人 大分県スポーツ学会

令和2年定時総会 次第

日時：令和2年6月28日（日曜日） 15時～

場所：昭和電工武道スポーツセンター会議室

1. 開会・会長挨拶

2. 開会成立宣言

参加者数_____（出席者数_____委任状_____）／会員数_____名

3. 議長選出

定款第14条：「社員総会の議長は、理事長がこれにあたる。」

4. 議事録署名人

定款第19条：「議長が署名又は記名押印」、加えて出席監事

5. 議 事

第1号議案：平成31年度事業報告

第2号議案：平成31年度収支決算書

会計監査報告

第3号議案：令和2年度事業計画

第4号議案：令和2年度収支予算

第5号議案：その他

6. その他

7. 閉会

平成 31 年度事業報告

<定時総会>

開催日時 令和元年 6 月 8 日（日）12：40～13：10
開催場所 大分県消費生活・男女共同参画プラザ アイネス(大会議室)
出席者 347 名（内委任状 324 名）／会員総数 614 名

<第 8 回スポーツ救護講習会スキルアップ研修会>

開催日時 令和元年 6 月 8 日（日）10：00～12：00
開催場所 大分県消費生活・男女共同参画プラザ アイネス(大会議室)
内 容 スポーツ救護報告書からの事例検討
参加人数 69 名

<第 9 回フォーラム>

開催日時 令和元年 6 月 8 日（日）13：20～16：40
開催場所 大分県消費生活・男女共同参画プラザ アイネス(大会議室)
内 容 基調講演
「なぜ、いまスポーツ・ダイバーシティなのか
ーその可能性と将来構想」
森 照明（本学会顧問・社会医療法人敬和会）
シンポジウム
「スポーツ・ダイバーシティの可能性を考える」
コメンテーター
森 照明
コーディネーター
谷口 勇一（学会員 大分大学教育学部）
登壇者
永井 太介（公益財団法人日本スポーツ協会国体推進部職員）
「スポーツ関係団体とダイバーシティーその現在地と今後の展望」
堀川 裕二（学会員・日本卓球バレー連盟普及委員長）
「ユニバーサル・スポーツの領域からみたダイバーシティの可能性」
栗秋 良子（学会員・社会医療法人敬和会）
「ヘルスケアダイバーシティの実践から見出すこと」
参加人数 58 名

<第11回 学術大会>

開催日時 令和元年12月1日(日) 10:00～17:00

開催場所 J:COMホルトホール大分

大会長 島田 達生(大分大学名誉教授・大分医学技術専門学校校長)

安東 鉄男(大分県柔道整復師会副会長・講道館柔道7段)

テーマ 「競技スポーツと健康スポーツ」

特にオリンピック・パラリンピック」

特別講演 「スポーツと健康」

講師 島田 達生(大分大学名誉教授・大分医学技術専門学校校長)

「スポーツ救護に特化した身体のしくみ」

鶴田 来美(宮崎大学看護学科教授・日本健康運動看護学会理事長)

シンポジウム 「オリンピック・パラリンピックと大分」

シンポジスト 安東 鉄男(大分県柔道整復師会副会長・講道館柔道7段)

「日本のオリンピック初参加に尽力した嘉納治五郎」

蔵本 孝二(モントリオール五輪の銀メダリスト)

「オリンピックと柔道」

指宿 立(和歌山県立医科大学元気開発研究所副所長)

「東京2020パラリンピック競技大会に向けて」

谷口 勇一(大分大学教授・大分県スポーツ学会理事)

「オリンピック・パラリンピックをめぐる今日的視座とはー
スポーツ社会学の立場から」

口述発表 12題

ポスター発表 9題

参加人数 98名(会員73名、学生5名、非会員3名)

<スポーツ救護講習会>

開催日時 第10期 令和元年6月22日(土) 9:30～18:20

令和元年6月23日(日) 9:30～17:00

開催場所 公立大学法人大分県立看護科大学

修了者数 99名

認定者数 94名(合格94名 不合格5名)

延べ修了者数 1117名

延べ認定者数 904名

<メディカル・マネージャー・インストラクター養成講習会>

第1回	4月8日(木)	大分スポーツ・リハビリテーションセンター	参加者 12 名
第2回	5月16日(木)	大分スポーツ・リハビリテーションセンター	参加者 15 名
第3回	6月6日(木)	日田市複合文化施設アオーゼ	参加者 6 名
第4回	6月15日(土)	大塚鍼灸接骨院	参加者 5 名
第5回	6月15日(土)	大分スポーツ・リハビリテーションセンター	参加者 18 名
第6回	6月23日(日)	宇佐市勤労者総合福祉センター	参加者 8 名
第7回	6月28日(金)	恵愛中村病院	参加者 1 名
第8回	7月18日(木)	大分スポーツ・リハビリテーションセンター	参加者 5 名
第9回	9月19日(木)	大塚鍼灸接骨院	参加者 5 名
第10回	9月21日(土)	大分スポーツ・リハビリテーションセンター	参加者 10 名
第11回	10月17日(木)	大分スポーツ・リハビリテーションセンター	参加者 2 名
第12回	11月16日(土)	大分スポーツ・リハビリテーションセンター	参加者 2 名
第13回	11月21日(木)	日田市複合文化施設アオーゼ	参加者 3 名
第14回	11月24日(日)	宇佐市勤労者総合福祉センター	参加者 2 名
第15回	11月26日(火)	帰敵会みえ病院	参加者 3 名
第16回	11月28日(木)	恵愛会中村病院	参加者 1 名
第17回	1月16日(木)	大分スポーツ・リハビリテーションセンター	参加者 1 名
第18回	2月15日(土)	大分スポーツ・リハビリテーションセンター	参加者 3 名
総 参 加 人 数			101 名
主 催 (一社) 大分県スポーツ学会			
共 催 (一社) 大分県サッカー協会			

<学会誌発行>

スポーツおおいた第4号 (令和元年6月8日発行)

スポーツおおいた第5号 (令和元年12月1日発行)

<理事会>

令和元年5月13日(火)

令和元年7月8日(木)

令和元年8月27日(月)

令和元年10月28日(月)

令和2年1月23日(木)

令和2年2月25日(火)

開催場所 医療法人 大場整形外科

科 目		金 額		科 目		金 額	
I	資産の部			II	負債の部		
1	流動資産			1	流動負債		
	現金	1,760			預り金	27,210	
	普通預金				前受会費	92,000	
	大分銀行	46,945			短期借入金	600,000	
	ゆうちょ銀行	35,002					
	大分信用金庫	75,475					
	仮払金	76,870					
	流 動 資 産 合 計		236,052		流 動 負 債 合 計		719,210
2	固定資産			2	固定負債		
					固 定 負 債 合 計		0
					負 債 合 計		719,210
	固 定 資 産 合 計		0				
				III	正味財産の部		
					前期繰越正味財産	851,733	
					当期正味財産増加額	△ 1,334,891	
	資 産 合 計		236,052		正 味 財 産 合 計		△ 483,158
					負 債 及 び 正 味 財 産 合 計		236,052

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

一般社団法人 大分県スポーツ学会

(単位:円)

科 目	当年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
①受取会費	626,000
年会費	506,000
賛助会員会費	120,000
②学術大会	425,500
参加費	105,500
広告料	320,000
toto助成金	0
③研修会	29,000
フォーラム参加料	29,000
④スキルアップ研修会	69,000
参加料	69,000
⑤スポーツ救護講習会	1,267,500
受講料	1,267,500
⑥メディカルマネージャー講習会	442,000
参加料	202,000
toto助成金	240,000
⑦雑収入	335,388
受取利息	4
救護バッグ貸出料	17,000
ラグビーワールドカップ委託金	318,384
経常収益計	3,194,388
(2) 経常費用	
①事業費	3,079,374
学術大会	1,098,050
フォーラム	140,440
スキルアップ講習会	91,244
スポーツ救護講習会	899,348
メディカルマネージャー講習会	850,292
委員会活動費	0
②理事会費	75,094
施設使用料	0
運営経費	75,094
③法人維持経費	163,243
市県民税	71,000
司法書士・税理士委託料	92,243
④事務経費	534,082
専任事務局員給料	0
ホームページ・メルマガ運営費	50,040
通信費	255,919
消耗品費	7,060
発送代	2,716
印刷代	156,784
救護ナース認定更新	60,060
事務所雑費	1,503
⑤TOTO返還金	677,486
経常費用計	4,529,279
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,334,891
評価損益等計	
当期経常増減額	△ 1,334,891
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,334,891
一般正味財産期首残高	618,491
一般正味財産期末残高	△ 716,400
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	233,242
指定正味財産期末残高	233,242
III 正味財産期末残高	△ 483,158

会計監査報告書

定款第7章第35条に則り、平成31年度の収支状況(平成31年4月1日～令和2年3月31日)を令和2年5月19日大場整形外科において慎重に監査した。

その結果、現金出納簿、領収書に相違なく正確である事を認めたので報告する。

令和 2 年 5 月 19 日

監事 平川 史子



監事 堀川 裕二



令和 2 年度事業計画

<定時総会>

開催日時 令和2年6月28日(日) 15:00～15:30

開催場所 大分県立武道スポーツセンター

<第9回スポーツ救護講習会スキルアップ研修会>

中止 (E理事会にて決定)

<第10回フォーラム>

中止 (1月23日理事会にて決定)

<第12回 学術大会>

中止 (5月19日理事会にて決定)

<スポーツ救護講習会 第11期>

9月まで状況推移を見守り判断 (5月19日理事会にて決定)

<メディカルマネージャー養成講習会>

今年度より NPO 法人メディヤカルマネージャー協会にて開催
大分県スポーツ学会、大分県サッカー協会と共催

<理事会>

年4回程度

開催場所 大場整形外科

<学会誌発行>

第6号 中止 (5月19日理事会にて決定)

<各委員会活動>

委員会開催回数 年2～3回程度

収支予算

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人 大分県スポーツ学会

(単位:円)

科 目		当年度
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1)	経常収益	
	①受取会費	620,000
	年会費	500,000
	賛助会員会費	120,000
	②スポーツ救護講習会	1,500,000
	受講料	1,500,000
	③雑収入	951,000
	平成31年度toto助成金	951,000
	経常収益計	3,071,000
(2)	経常費用	
	①事業費	860,000
	スポーツ救護講習会	860,000
	②理事会費	15,000
	施設使用料	0
	運営経費	15,000
	③法人維持経費	200,000
	市県民税	71,000
	司法書士・税理士委託料	129,000
	④事務経費	389,200
	専任事務局員給料	120,000
	ホームページ運営費	24,200
	通信費	48,000
	消耗品費	5,000
	発送代	100,000
	印刷代	30,000
	救護ナース認定更新	60,000
	事務所雑費	2,000
	⑤借入金返済	600,000
	経常費用計	2,064,200
	評価損益等調整前当期経常増減額	1,006,800
	評価損益等計	
	当期経常増減額	1,006,800